



キッズミュージアム in 伝承郷

日時 8月23日(日) 10:00~14:30 会場 学習管理棟、民家ゾーン(要観覧料)
 内容 「木の枝クラフト」や「遠野和紙作り」、「消しゴムはんこでエコバッグ」、「輪投げ」、「ジャンボしゃぼん玉」などが体験できるほか、布ぞうり作りの実演も行います。
 夏休みの思い出作りにぜひお越しください!

※「木の枝クラフト」は①10:00~、②11:00~、③13:00~の全3回実施します(事前申込制)。
 参加希望者は以下の内容をご記入の上、当館までお申し込みください(申込方法は下記)。

①体験学習名「木の枝クラフト」、②氏名(ふりがな)、③年齢、④郵便番号・住所、
 ⑤電話番号、⑥希望時間(第1・第2希望時間) ※申込受付期間:7/20~8/10



(1) 第2回企画展「収蔵品展一灯りの道具一」

会期 7月25日(土)~9月27日(日)
 会場 企画展示室(要観覧料)
 内容 当館所蔵の灯りに関する民俗資料を紹介し、灯りの道具の変遷をたどります。

(6) 共催事業「貯筋運動&レク・スポーツ」

日時 毎週水曜日 13:30~15:00
 会場 休憩コーナー(観覧料、参加費不要)
 定員 25名(登録制) ※1回のみ参加も可能です。
 講師 いわきFスポーツクラブ

◆展示解説

日時 8月29日(土) 13:30~14:00
 解説 当館職員

(7) 体験教室「消しゴムはんこ彫り・ちぎり絵教室」

日時 毎週木曜日 10:00~12:00、13:00~15:00
 会場 休憩コーナー(観覧料不要)
 講師 萩原光明さん 材料費 200~500円
 ※どなたでもご自由にご参加いただけます。

(2) 年中行事「盆棚飾り」

会期 8月10日(月)~8月17日(月)
 会場 旧猪狩家(要観覧料)
 内容 ご先祖様をお迎えするための盆棚を作り、ナスやキュウリで作った牛や馬、野菜などをお供えします。

(8) 体験教室「フラワーアレンジメント」

日時 8月28日(金) 10:30~12:30、13:30~15:30
 会場 休憩コーナー(観覧料不要、要材料費)
 講師 落合陽子さん
 ※要申込、申込は☎29-1203(落合さん、締切は8/27)

(3) 体験学習「民話の語り③」

日時 8月8日(土) 13:30~14:30
 会場 休憩コーナー(観覧料不要)
 語り手 小澤洋子さん
 ※どなたでもご自由にお聴きいただけます。

★9月のイベント予告★

●伝統芸能実演「江名の獅子舞」

日時 9月6日(日) 13:30~14:30
 会場 旧猪狩家(要観覧料)
 内容 江名小学校の児童が舞手となり、三匹獅子舞を披露します。

(4) 共催事業「里山の暮らし体験⑤」

日時 8月16日(日) 9:30~14:00
 内容 夏の収穫祭
 講師 ふる里の気のみなさん
 定員 20名

●館長講座

日時 ①9月12日(土)、②9月19日(土)
 いずれも 13:30~14:30(連続講座)
 会場 休憩コーナー(観覧料不要)
 内容 ①じゃんがら念仏踊りの始まりとルーツ
 ②じゃんがら念仏踊りの禁止令
 講師 夏井芳徳(当館館長)
 定員 24名 ※申込期間:8/1~8/20
 (両日参加できる方のみ。定員超過の場合抽選、申込方法は下記)

※要申込、申込は ☎88-8552/090-8259-1577(代表:箱崎さん、締切は8/13)
 参加費 1,000円(中学生以下は500円、未就学児無料、観覧料不要)

(5) 伝統芸能実演「じゃんがら念仏踊り」

日時 8月13日(木) 13:30~
 会場 旧猪狩家(要観覧料)
 実演 小谷作青年会のみなさん



○申し込みは、募集期間を厳守の上お申し込みください。期間内に定員に達しなかった場合は、募集を継続します。

【申込方法】次のいずれかの方法でお申し込み下さい。 ※電話でのお申し込みはできません。

①はがき(当日消印有効) ②FAX(0246-29-2235) ③電子メール(info@denshogo.jp) ④窓口へ来館

※次の内容を記入の上お申し込みください。 ①希望体験学習名 ②氏名(ふりがな) ③年齢 ④住所 ⑤電話番号

☆1通につき1名でお申し込みください。なお、お申込み多数の場合は、『抽選』となります。

○申込み・問い合わせ先 いわき市暮らしの伝承郷

〒970-8043 いわき市中央台・県営いわき公園内 ☎0246-29-2230 URL:http://www.denshogo.jp

○開園時間 9:00~17:00(入園は16:30まで) ○休園日 毎週火曜日

○観覧料 一般340円 高・高専・大学生220円 小・中学生170円

★以下の方は、無料で観覧できます。

・毎週土・日、市内の小・中・高・専修・高専生 ・市内在住の65歳以上の方

・身障者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方

